



NEWS 仙台医療センター

2026
Vol.212

◆発行／独立行政法人国立病院機構仙台医療センター ◆発行責任者／統括診療部長 岩渕 正広

◎〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-11-12 ◎電話：022-293-1111 ◎FAX：022-291-8114 ◎URL：https://nsmc.hosp.go.jp



仙台医療センター 夕涼の会 スタッフ

夕涼の会

— 仙台医療センター 地域医療連携室主催 —

地域医療支援病院運営協議会

第2回地域医療支援病院運営協議会が開催されました。亀井尚東北大学病院院長、川本俊輔東北医科薬科大学病院院長、安藤健二郎宮城県医師会会長、福壽岳雄仙台市医師会会長、清治邦章仙台市医師会宮城野ブロック代表幹事、小菅玲仙台歯科医師会会長、齊藤守中嶋病院地域連携室課長、佐藤友昭仙台市消防局救急指導係係長、加藤信一宮城野区民生委員児童委員協議会会長に外部委員としてご出席いただきました。令和7年度の地域医療連携活動の報告と次年度事業計画が提示され、協議されました。ご出席いただいた全ての外部委員の方々より、仙台医療センターの現状に対してのご意見や様々なアドバイスをいただき、たいへん有意義な協議会となりました。

夕涼の会

講演会、地域の先生方との意見交換会の場として「夕涼の会」が開催されました。今年も仙台医療センターの職員は赤い法被を身に着けての参加となりました。参加人数も合計で241名と、これまでで最多となり賑やかな懇親会となりました。期待にこたえられるような病院となるよう改善を続けなければならないと改めて考える機会となりました。ご参加いただいた先生方、ありがとうございました。



江面院長あいさつ

地域医療支援病院運営会議

新任 部長、医長紹介

尾上 循環器内科部長 講演「心アミロイドーシスを知っていますか？」

登録医の先生方との意見交換会

母子
医療センター

仙台市教育委員会より感謝状を授与!

楽学プロジェクト

—「生きる力」を育みながら自立に向けた支援を行う—

助産師の魅力を伝える

仙台市教育委員会主催の「楽学プロジェクト」に参加してきました。このプロジェクトは、仙台市内の小・中学生を対象に職業体験活動を行い、「生きる力」を育みながら自立に向けた支援を行うものです。私達は、小学5・6年生および中学生の女子20名を対象に、「助産師の仕事」について講座を行いました。参加した児童・生徒の皆さんは目を輝かせながら熱心に話を聞いてくれ、私達もたくさんの元気とパワーをもらいました。

また、この活動を通して、私達自身も助産師を目指したきっかけや助産師という仕事の魅力について改めて振り返ることができました。

今後も地域に貢献できる活動を続けてまいりたいと思います。



血友病HIV感染被害者の長期療養支援の取り組み



第12回目迎える 長期療養とリハビリ検診会

令和8年8月22日、第12回「長期療養とリハビリ検診会」を開催しました。当日は、はばたき福祉事業団、国立国際医療センター(リハビリテーション科・歯科・ACC)、当院リハビリテーション科・HIV担当スタッフなど40名で運営、9名の方にご参加いただきました。

江面院長の開会挨拶でスタートし、筋肉・関節可動域計測や口腔内チェック、生活お困りごと相談も実施しました。

検診後の恒例ミニゲートボール選手権では、国立健康危機管理研究機構理事の四柳宏先生(選手権会長)に高貴な始球打をご披露いただき、今回の王者には四柳選手権会長より「いいね!トロフィー」が授与されました。

来年も元気な笑顔とともに第13回でお会いしましょう!



令和8年度

永年勤続表彰伝達式

おめでとうございます!

令和8年7月28日(火)15時から大講堂で、令和8年度永年勤続表彰伝達式が行われました。

式では江面院長から、長年にわたって先頭に立ち、献身的に活動をしていただいた皆さんに感謝を込めて祝辞が述べられました。

表彰者を代表して舞原香保子栄養管理室長が、30年間を振り返りながら謝辞を述べられました。

永年勤続職員表彰者

30年以上勤務表彰者

栄養管理室長	舞原 香保子
副臨床検査技師長	鎌田 真知
教育主事	酒井 仁子
経営企画室長	犬上 直美
看護師	長澤 玲子

20年以上勤務表彰者

臨床研修部長	鈴木 靖士
外科医長	湯目 玄
診療放射線技師長	菅野 典子
副臨床工学技士長	松田 恵介
病理主任	齋藤 邦倫
管理栄養士	富永 新菜
専門職	小林 聡
看護師長	大橋 絵美
看護師長	鈴木 弥生
看護師長	細矢 美紀
副看護師長	立野 沙織
助産師	佐藤 彩子
看護師	澤田 実穂
看護師	平松 亜希奈
看護師	本田 幸子
看護師	木村 真喜子
看護師	福岡 美智子



多くの経験を重ね 着実に成長しています



令和8年度 臨床研修医



指導医の打合せ



師長との打合せ



採血



救急外来指導医の補助



救急外来補助



当直明けのレビュー

臨床研修開始から6か月！

—令和8年度 臨床研修医—

令和8年4月1日(水)に24名の新研修医を迎えてから、早くも6か月が経過しました。新人オリエンテーションからスタートした研修医たちも、それぞれの診療科で多くの患者さんを担当し、医師として着実に成長しています。

当直や救急診療にも徐々に慣れ、上級医への報告・相談、患者さんやご家族への対応などにも頼もしさを感じられるようになってきました。当直明けのレビュー、研修医勉強会、シミュレーショントレーニング、CPCなどにも積極的に取り組み、同期同士で教え合い、支え合う姿も多く見られます。

また、今年度からは中央採血室での採血研修を新たに開始し毎年少しずつ研修システムを改善しています。

ここ数年、当院には全国各地から多くの医学生が見学や採用試験に訪れ、全国的にも人気の高い研修病院の一つとなっています。その背景にあるのは、充実した研修プログラムだけではなく、診療科の垣根を越えた指導や、

看護部、薬剤部、検査科、管理課をはじめとする多職種の皆様が、病院全体で研修医を育ててくださる環境こそが、当院の臨床研修の大きな魅力だと考えています。

研修医が半年間でここまで成長できたのも、日々研修医を温かく見守り、時には厳しくご指導くださっている全職員の皆様のおかげです。改めて心より感謝申し上げます。

2年間の臨床研修の最初の6か月を終え、これから研修はさらに本格化していきます。この半年間で身につけた基礎を土台として、さらに多くの経験を重ね、一人ひとりが大きく成長してくれることを期待しています。24名全員が2年間の研修を終えたときに、「この病院で研修して良かった」と誇りに思える研修にしていきたいと考えています。

引き続き、全職員の皆様方の暖かいご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

学びを力に、安心・安全な 看護実践を目指して！



令和8年度 新人看護師



心肺蘇生研修



動脈留置針・カテーテル管理・皮下注研修



採血研修



車イスからベッドへの移動練習



先輩指導者と点滴セットの作成



先輩指導者と病室ラウンド

新人看護師 日々成長中！

—令和8年度 新人看護師—

学び、考え、支え合う

今年度、58名の新人看護師を迎えました。仲間とともに知識と技術を磨きながら、安心・安全な看護実践を目指して研修に取り組んでいます。

4月から6月にかけて先輩看護師の丁寧な指導のもと、様々な技術研修を実施しました。採血・注射、輸液管理、BLSなどの研修では、講義と演習を組み合わせながら、実践に必要な知識と技術の習得を目指しています。また、技術を身につけるだけでなく、患者さんの安全や安楽を考えた看護の視点や、チームの一員として協働する姿勢についても学んでいます。

新人看護師たちは、時に悩みを共有しながら仲間と支え合い、一歩ずつ成長しています。研修で得た学びを日々の看護実践につなげながら、患者さんに寄り添う看護師として歩み続けています。

病棟では若葉マークをつけて勤務しています。日々の経験を重ねながら成長していますので、若葉マークを見かけた際には、温かく見守りながらその成長を応援していただければ幸いです。

令和 8 年度

ふれあい 看護体験

高校生21名 夢への一步

令和8年8月5日(水)、ふれあい看護体験を開催しました。当日は、「看護師になりたい」「看護師の仕事に興味がある」「仙台医療センターで働きたい」など、夢や目標を持つ宮城県内の高校生21名が参加しました。本体験は、「実際の看護の場を体験することを通して、看護することや人の命についての理解と関心を深める機会とする」ことを目的に実施し、心肺蘇生体験、注射体験、助産師体験、病棟見学を行いました。

参加者は初め緊張した様子でしたが、先輩看護師や助産師の支援のもと体験が始まると、真剣な表情で取り組みながら目を輝かせ、学びを深めていました。また、先輩看護師への質問コーナーでは、「なぜ看護師を目指したのですか」など将来を見据えた質問に加え、私たち自身が考えさせられるような鋭い質問も寄せられました。

アンケートでは、「自分の描く将来の夢に近づくことができました」「看護師になりたいという思いがさらに強くなりました」といった感想が聞かれ、未来の看護を担う仲間たちの存在を心強く感じるとともに、今回の体験が高校生の皆さんにとって夢への一步を踏み出すきっかけとなればうれしく思います。





江面院長夫妻 職場、

お仕事では上下関係もある中、観戦を通して、上下関係もなくなると多くの職員の皆さんが交流を深められ、私たちもお話できてとても楽しかったです。楽しそうな皆さんの笑顔がとても印象に残っています。思い出に残る観戦となりました。

江面院長主催 東北楽天ゴールデンイーグルス観戦



デミン

賞の疲れが一気に吹飛びました。試合終了11時30分!真夏の夜の大人の夜更かし。花火も見られましたし最高でした(*^o^*)



日常の

忙しさを忘れて、とても楽しい一時でした。ユニフォームまでいただいて思い出に残る観戦となりました。



普段なかなかお話しする機会のない方々とも交流することができ、とても楽しい時間を過ごしました。職種や立場に関係なく、一緒に喜び合えたことが何より印象に残っています。皆さんの笑顔や温かさに、たくさんの元気をいただきました。このような素敵な機会を設けていただき、江面院長に感謝いたします(*^o^*)!

試合は散々な結果でしたが、普段接しない部署の方々と話す機会が得られ、楽しく過ごしました



楽天イーグルスをみんなで応援しながら飲むビールは最高!普段なかなか話す機会のない方々とも自然に会話が弾みました。試合の勝敗以上に、職場の垣根を越えて一緒に盛り上げられたことが何より楽しい思い出になりました。



観戦を通して、上下関係、職場の垣根を越えて 職員約130名 熱く燃える! 3試合をenjoy!

江面院長主催による東北楽天ゴールデンイーグルス公式戦、3試合を約130名の職員が観戦し熱く燃え上がりました。江面院長が職員との交流を深め、横の繋がりを持てたらとの思いで、毎年チケットを手配して職員を招待してくれています。

勝利は勿論ですが、何よりも多職種の方々と知り合い、また、日常のお仕事の中では、院長、副院長、事務部長など幹部の皆さんと中々話す機会もない中、一緒に応援をしながら語り合え、enjoyできた観戦となりました(#^_^#)



令和8年度特定行為入校式

令和8年度特定行為入校式が行われ、研修受講者9名が研修を開始しました。
5月～9月上旬までEラーニングでの共通科目、9月中旬からは受講生が選択した区別科目のEラーニングによる講義・実技指導・OSCE試験と濃厚なカリキュラムに取り組んでいます



令和8年度職員健康診断

令和8年度の職員健康診断が、6月3日(水)から24日(水)まで、受診率100%を目指して職員係が中心に実施されました。



5月・6月



出来事

5月

- 1日(金) 令和8年度特定行為入校式
令和8年度大規模地震時医療活動訓練
第1回キックオフ会議(WEB)
- 21日(木) 新規採用者研修(北海道東北グループ主催)(23日まで)
- 22日(金) デミング賞リハーサル

6月

- 3日(水) 職員健康診断(24日まで)
- 9日(火) 江面院長主催楽天野球観戦第一弾(対読売巨人戦)
- 15日(月) 前期内部監査(7月17日(金))まで



デミング賞リハーサル

8月18日(火)から本番を迎える「デミング賞」受審に向けて、リハーサルが行われました。認定に向けて、さまざまな角度から検証して、本番に向けて準備を進めました。



令和8年度前期TQMヒアリング

令和8年6月22日(月)から令和8年度前期TQMヒアリングが、7月28日(火)まで行われました。病院の円滑な経営や患者さんのために良くなるよう、病院幹部と各職場長などと、今後に向けての意見を交わしました。





第25回みちのくウイルス塾
 令和8年7月11日(土)、第25回夏の学校「みちのくウイルス塾」を、当院大講堂で開催しました。講演者5名を含めて75名の外部からの参加者を得て、盛況のうちに終えることができました。
 当日は、江面病院長の開会の挨拶に始まり、地元仙台的東北医科薬科大学のほか、長崎大学、岡山大学など全国から5名の先生方にご講演いただきました。会場には大学生、大学院生だけでなく、高校生、中学生などの大勢の若者が参加しており、活発に質問が行われました。今年のベストクエスチョン賞の選考は難航し、最終的には受賞者を1人に絞らず2名を選びました。講演が終わった後、「おさらいクイズ」を実施し、高得点者の7名を表彰しました。
 終了後に実施したアンケートも好評で、皆様のご協力を仰ぎながらぜひ来年も開催したいと考えています。
 ウイルスセンター長 藤井 豊

ひまわり保育園 夏祭り

ひまわり保育園で7月18日(土)に毎年恒例の夏祭りが開催されました。園児達がこの日のために一生懸命「子ども神輿」を作成して、パパ、ママ、お爺ちゃん、お婆ちゃんにお披露目しました。今年も思い出に残る楽しい夏祭りとなりました。



ひまわり保育園 スイカ割り大会
 園児達が楽しみにしている行事の一つ「スイカ割り大会」が、7月31日(金)に行われました。スイカを割った後は、スイカの実食! 完食しました(((*^o^*))

7月・8月



出来事

7月

8日(水) 災害医療研修会(机上訓練)
 9日(木) 患者満足度調査(入院) 8月7日(金)まで
 11日(土) みちのくウイルス塾
 15日(水) 江面院長主催楽天野球観戦第二弾(対 オリックスバファローズ戦)
 17日(金) 患者満足度調査(外来)
 18日(土) ひまわり保育園夏祭り
 22日(水) 第2回地域医療支援病院運営協議会・夕涼の会(江陽グランドホテル)
 24日(金) 患者満足度調査(外来)
 28日(火) 永年勤続表彰伝達式
 29日(水) ハラスメント研修会(30日まで)
 30日(木) 宮城県総合防災図上訓練(DMAT4名参加)
 31日(金) ひまわり保育園すいか割大会

8月

5日(水) ふれあい看護体験
 18日(火) デミング賞受賞(～21日(金))
 21日(金) 江面院長主催楽天野球観戦(対 埼玉西武ライオンズ)
 22日(土) 血友病HIV感染被害者長期療養支援
 30日(日) 宮城県総合防災訓練・DMAT参加(大崎市)
 31日(月) 第1回接遇向上研修会



令和8年度災害医療研修 机上訓練1回目

令和8年度の災害医療研修は、多くの職員の皆さんに災害拠点病院として、災害の際の迅速な行動ができるよう、今年から机上訓練を7月と11月の2回実施することとなりました。1回目となる机上訓練が大講堂で7月8日(水)に行われました。トリアージ訓練は11月に行われる予定です。



宮城県総合防災訓練 図上訓練

宮城県県庁で開催された宮城県総合防災訓練図上訓練に7月30日(木)、DMAT4名が参加しました。

ハラスメント研修会

7月29日(水)、30日(木)の二日間、「ハラスメント研修会」が大講堂で行われました。職員の皆さんがハラスメントのない、安心して働ける職場環境を目指しての研修会となりました。



令和8年度宮城県・大崎市9.1総合防災訓練

9.1宮城県総合防災訓練が、令和8年8月30日(日)に大崎市の松山中学校会場をメインに実施されました。当院からは4名のDMATが参加して、赤ポストでの傷病者応急救護手当訓練、本部での情報収集、伝達訓練などを行いました。



第19回

健康大
活き活き
作戦!!

健康
まつり



開催日時
令和8年

11/14

±

10:00~13:00
【雨天決行】

開催場所

国立病院機構 仙台医療センター

写真は2025年 第18回の健康まつりの様子です